

(1) 概要

目的	市PTA連合会主催の教育行政との教育課題等についての懇談会
実施日	令和2年12月4日(金) 16:00~17:00 / 大町市役所西会議室
出席者	市PTA連合会、市内幼稚園代表者 17名 市長、教育長、教育委員ほか行政職員 12名

(2) 意見交換(学校再編に係る個所のみ抜粋)

意見	<p>学校再編の市民説明会に参加したが、大勢の市民の皆さんが出席され関心の高さを感じた。審議会の中で審議されている内容が、小学校の通学区の見直し・位置に特化しているように思うが、あり方検討委員会では小中一貫教育や地域とつくる学校づくりも提言されている。その部分は、審議会の答申が終わった後に検討されるか。また、跡地利用はどのように議論されるか。</p>
教育長	<p>4つの提言はある意味1つと考える。通学区の再編、学校の在り方、コミュニティと通学区はすべて関連している。</p> <p>中学校2校は全面改修され整備されているが、小学校は大規模改修などで整備を進めてきたが老朽化している施設もあり、ある程度の施設整備が必要であること。また、主体的で対話的な深い学びを基本にしながら、乳幼児期から義務教育まで繋がった1つの学びにすること。これらは、現在、諮問している内容の背景にあり一体的な内容だと理解をしていただければと思う。</p> <p>跡地対策については、別途検討が必要であるが、一方で審議の中で存続する学校と存続しない学校がでてくる。その中で存続しない学校への配慮などのご意見が当然提案されると理解をしている。</p>
意見	<p>子どもが少なくなってきた小学校は減るが、保育園や幼稚園はどうなるか。施設は新しくなり数は減らないが、どうなっているか。</p>
市長	<p>保育園は7園すべて市立の保育園である。これまでも、くるみ保育園は2つの中小規模の保育園を統合して6、7年前に新設している。かえで保育園は現在閉園の状態になっている。これは地域の皆さんのご要望を確認しながら、今後どのように跡地を使っていくか検討中である。併せて、市内ではいくつかの保育園で小規模化が進んでいる。小中学校の再編と直接連動するわけではないが、保育園というのは保護者の方の勤務先の近くの保育園に預けることもでき、また、家の近くに預けることもできる。つまり住んでいる場所と、預ける場所が直接リンクしているわけではないので、適切な配置の中で一定の規模を保つことによって、例えば少人数の保育園ではできない長時間の保育であるとか、あるいはアレルギー食への的確な対応とか、そうしたメリットは充実していかなければと考えている。</p> <p>また市内には、幼稚園又は認定こども園といった3つの幼稚園がある。これはすべて私立であるので直接ではないが、現在は新しいこども子育て支援法に</p>

	<p>基づいて、幼稚園に対しても国、県、そして市からも運営費に対する支援、先生に対する支援も行っており、連携を取れる形になってきている。</p> <p>自主独立の経営理念・教育理念に基づいて幼児教育を担当していただいているが、これも少子化という大きな流れの中で役割がそれぞれあり、特色ある教育を目指していく、その方向で連携を取っているところである。</p> <p>小中学校、義務教育学校の再編の動きと併せて、そういう部分にも目配りをしっかりしていきたいと考えている。</p>
意見	<p>これから先の児童数の減少は明確になって分かっている中で、10年くらい前に市内の仁科台と一中と相次いで建設した時、個人的な意見だが、これから減っていくのに、わざわざ直す必要があるのか率直に感じた。</p> <p>また、小学校は「どうなるか」と思っている中で、案の定、4校が2校になってという話がでてきたというのも率直に感じた。なぜ、明らかに減っていくのが分かっている、市の方でわざわざ中学校2校を直して、2校を1校にする。そして小学校4校を2校にするには、既存の学校を使用するには「古くて難しいという意見がある」と私は聞いている。</p> <p>具体的な話でいうと一中を小学校にまとめて、西小を無くすとか、そういった話も聞こえてくる。そうすると、なぜ市の方で2つの中学校を直しておいて、西小は古くて使えないから一中に移すのか。それはちょっとおかしいのではないかなと個人的に感じている。生まれ育ちも大町で西小の近くに住んでいたもので、特に私情も入ってくるころではあるが、その辺のところは、市としてどういう方針で進めてきたのかお聞かせいただきたい。</p>
教育長	<p>疑問としてよくわかる。一中が出来たのは、17年くらい前で、仁科台ができたのは10年位前なので、若干開きがあるのはご理解いただきたい。当時の詳細は分からないが、人口の減少がここまできるというのは、やはり予測できなかったということではないか。今回の検討を始めたのも3年前だが、その時点では決して学校の再編をお願いするという考えではなかった。小学校も各学校すべて2クラスあると交流もできるし、クラス替えもできるし、いい意味で2クラスあれば手厚い教育ができると願って、そういう観点でお願いした。ところが、ここ3、4年の間に急激に児童数が減り、出生者数が去年は150人を切っている。そこまで当時予測できなかったと思う。</p> <p>一中を使って西小がなくなるとご意見があったが、それは全くまだ分からないので、そういう部分も含めて検討されている。率直に申し上げて、中学校の校舎はそのまま小学校に使用することはできない。もちろん学級数も足りないし、校内の構造も、例えば黒板の高さひとつとっても、いろんな諸要素を含めて検討しているので、ご理解いただきたい。</p>
市長	<p>ひとつだけ補足させていただきたいが、一中は平成18年に新しい校舎が開校している。その3年前くらいから改築がスタートしたが、昭和29年に大町市が発足して最初の学校再編の中で、第一中学校ができたので、とても古く傷みもあり校舎がかなり老朽化していた。改築せざるを得ない状況が、第一中学校改築の大きな要因であった。それで100年持つようなしっかりした建物で、さらに暖かさなど完備した施設にしようと、当時のPTAの皆さんの熱意と協</p>

	<p>力のもとでスタートした。それが完成したのが18年。その2年後には同じように老朽化が進んでいる仁科台中学校が、保護者の皆さんからも寒くて、隣の教室への行き来も不便だということも解消してほしいと熱い熱意があつて、引き続き仁科台中学校の校舎の改築も進められた。</p> <p>先ほど教育長が申し上げた通り、その時には人口減少が始まっていたので、生徒数が当然減ってくると想定したが、このように平成19年から29年までの10年間に本当に1,000人も急激な減少になるとは、理解が進んでいなかったし、共通認識にはなっていなかった。そうした中で、市内の小学校についても一斉に耐震改修と大規模改修をしてきた。例えば西小学校でいえば講堂の天井も、構造をしっかりと残していこうと、天井が落下することのないようにと大規模な改修工事をして、現在でもしっかりしているし、どの小学校も使うとしても使えることは間違いないというはご理解いただきたい。</p>
意見	<p>市民説明会に参加して、保護者の方が多くかと思つたが、いろいろな年齢の方が参加されていて、市民の関心が高いと思つた。また、そういう方たちが学校の再編という話は唐突に感じたのではないかと印象を受けた。</p> <p>その都度、情報は発信されてきているし、時間をかけてあり方検討委員会で検討された結果をまとめてあるが、今後もまた市民に向けての説明会は開催されていく中で、いままでの質問、検討経過等をまとめたような資料をご提供いただければと思う。</p>
教育長	<p>答申を受けてからになるが、説明会等を開催していくことを考えている。その時は、答申がどういう根拠に基づいて出たのかをお示していきたいと考えている。また、答申をいただいたら、即決定というわけではないので、その後、総合教育会議で議論をし、そして市としての方針をたてて、さらには議会へ説明をすることになる。その間には市民の皆さんからご意見をいただくパブリックコメントという手続きを踏みながら、説明会を開催することになる。その際には、ご指摘いただいたことがお示しできると思うので、ご理解いただきたい。</p>
市長	<p>私からも簡単に説明すると、例えば一生懸命、検討委員会の経過、結果がでたところで、広報おおまちで相当正確な情報を掲載しお配りしている。ただ広報おおまちというのは大体16ページで構成されているが、市民の皆さん、全ての記事を見ているわけではない。小さいお子さんをお持ちの保護者であれば3歳児検診の日程が載っていたか、学校に通っているご家庭は小学校や中学校の動きなどはしっかりと見る。子育てが終わって、40代、50代、60代の皆さんは、自分の関心のある公民館の活動などをご覧になり、全ページ市民の皆さんを対象とした16ページなので、関わりの薄い部分は、かえって埋もれてしまうという傾向がある。そのため、ご覧いただいてもずっと取っておくという人も比較的少ないと思うので、例えば市のホームページでも情報はいつでも開けて見られるという特性を生かして、いつ見ても過去のデータをご覧いただけるという、そんなところにもこれからは気を配っていきたい。</p>
意見	<p>大町幼稚園では、市民説明会には子育て中のお母さんたちが多く参加できないとのことで、教育委員会の方から来ていただいて、説明会を開催させていた</p>

	<p>だいた。皆さん、第1子のお子さんの保護者の方が多かったので、5年後と聞くと、まだ入学前で、あまり身近に感じられなかったみたいだった。個人的には小中学校に子どもがいて、どちらかという小学校の高学年の保護者の皆さんの方がいろいろと気にされていた。制服のことだとか、通学路の問題、習い事、部活など。説明会では、これらのことも検討いただいていることを伺い納得した。</p>
意見	<p>中学校が2校から1校と、小学校が4校から2校と、先日の説明会では市民の皆さんの関心のある人が来ていたので、反対の方も大勢いらっしまったと思うが、私は市の現状を見ると、減らすことはしょうがないと思う。</p> <p>具体的に中学校は何年後に再編というのは決まってはいるか。また小学校は。</p>
教育長	<p>まだ決まっていない。丁寧に話し合いをしながら進めていきたいというのを共有しているので、何時というの具体的にはないが、ただ、審議会では、中学校についてはそうとう絞られてきている雰囲気はある。中学校が早く方針がまとまれば、概ねまとまった時から2年間くらいあれば発足ができるのではないかという話はしている。小学校は、どこになるにしても改築その他、手を入れることになる。そういったことを含めると、中学校の後さらに3～4年はかかるという目安の話はしている。</p>
意見	<p>一中と仁科台だと中学校はどちらかを利用するとなれば、比較的話は進みやすいと思う。小学校の方がもめるとし、そして将来的に考えると今の4校が1校になることも考えられる。そのあたりも考えていく可能性もあるか。</p>
教育長	<p>小学校は、2校でなく1校という意見もあった。ただ小学生の通学時間等を考慮すると、やはり人数だけという話にはならなかった。</p>